にじのはしSC土佐診療所
三月十四日（木）開院レポート

今期最後の診療を実施しました

2024年3月14日、にじのはしSC土佐診療所の今期最後の開院日を迎えました。通常は毎月第3木曜日の開催ですが、集中枠クーポンの締切の兼ね合いで、先生にお願いして1週間前倒しにしていただきました。
当日の予約は25匹でしたが、野良猫の捕獲が難しく、最終的に20匹の猫が参加しました。

今回の手術結果は以下の通りです：
- オス：8匹
- メス：12匹（うち妊娠後期の猫あり）

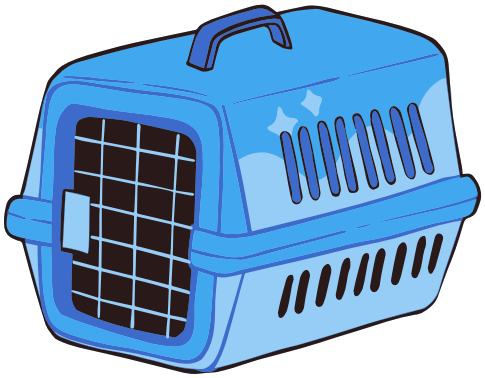
また、肉球を怪我した猫や瞬膜が癒着した猫の診察、ワクチン接種、マイクロチップ装着なども対応しました。

マイクロチップの認識について

最近、「マイクロチップ＝GPS機能付き」と誤解されている方が増えています。
「アプリをダウンロードして猫を探せるの？」という質問を受けることもありますが、マイクロチップは猫の身元を証明するためのものであり、迷子時に保護先で飼い主を特定する役割を持つものです。
マイクロチップにはGPS機能はありませんが、登録情報が保護先で照合されることで、迷子になった猫が飼い主のもとへ戻る可能性が高まります。
正しい知識の普及を進めることで、安心して装着してもらえるようにしたいですね。

予約なしの飛び込み参加！

今回の診療では、「通りかかって手術をしていることを知り、キャリーバッグに猫を入れて飛び込みで来た方」がいらっしゃいました🚙💨



にじのはしSCのニコワゴン(移動式手術車)の存在が広まり、多くの方に認知されてきた証でもあります。
しかし、手術は完全予約制のため、本来は受付できません。今回は手術枠に余裕があり、先生のご厚意で対応しましたが、今後もスムーズな運営のため事前予約をお願いいたします！

皆様への感謝

昨年初秋から「つなーで」に会場を移し、少しずつ知名度が上がり、ご支援品も届けていただくようになりました。今回もキャットフードやペットシートをはじめ、たくさんのご寄付をいただきました！お寄せいただいた品は無駄なく活用させていただきます。
また、毎回四万十市から駆けつけてくださる尾首先生、三木さん、今期も本当にお世話になりました。さらに、当日はスタッフ不足のため、アニマルサポート高知家のWさん、個人ボランティアのUさんにお手伝いいただきました。お二人の温かい支援に心より感謝申し上げます。引き続き、地域猫のための活動を進めてまいります。